

東芝エレベータ安全健康経営宣言

東芝エレベータ株式会社は、豊かな価値を創造し、世界の人々の生活・文化に貢献し続けるため、その最大の財産である従業員の安全と健康を経営の最重要課題の一つに位置づけ、「安全健康経営」を推進します。

この実現のため、「東芝エレベータ安全健康基本方針」に基づき、各階層が以下の責務を確実に果たすことのできる体制を整備し、安全健康にかかわる定期監視指標を定め、労働安全衛生マネジメントシステムの構築・運用の中で継続的改善を目指します。

1. 経営層（各部門のリーダー）は、「安全健康経営」を率先垂範します。

- (1) 安全健康の各種指標を経営の最重要指標のひとつと捉え、その改善の重要性を発信します。
- (2) 自社の安全健康上の課題・リスクに見合った経営資源（ヒト・モノ・カネ）を投入します。

2. 管理職は、部下の安全と健康に対して確実に配慮します。

- (1) 日々の労務管理の中で部下の安全健康に気を配り、課題があれば適時適切に対処します。
- (2) 社内規則に従い、部下の安全健康を担保する機会・時間を適切に確保します。
- (3) コミュニケーションの良い、活気溢れる職場づくりに努めます。

3. 安全健康スタッフは、各拠点の安全健康文化の醸成に努めます。

- (1) 日々管下拠点の安全健康上の課題を分析し、予防安全、疾病の一次予防に注力します。
- (2) 自らの専門性を高め、ライン・部門に対し適切な支援・助言・指導を行います。
- (3) 継続的な安全健康管理を担保するため、協力者を含む安全健康人材の育成に努めます。

4. 従業員は、自律的かつ相互間の安全と健康の確保に努めます。

従業員の皆さんに次の事項をお願いします。

- (1) 関係諸機関が提供する各種の制度・機会を活用し、自身の安全確保、健康保持増進に努める。
- (2) 自身と家族の安全と健康は当社にとって、かけがえのない財産と心得、日頃から安全第一の行動、健康第一の生活習慣を心がける。
- (3) 自身で解決困難なことは、「上司や同僚」、「安全健康スタッフ」、「各種外部相談窓口」等に相談する。
- (4) 周囲の人々の様子と環境についても気を配り、相互に助け合いながら、安全と健康を確保できる職場づくりに努める。

5. 各階層において安全健康経営に参画し、SDGsの達成に貢献します。

従業員の皆さんに次の事項をお願いします。

- (1) 安全配慮と遵守義務を認識し、安全安心な職場環境づくりに貢献します。
- (2) 働きがいと生産性を向上させるため、安全健康経営を推進し、従業員と会社の成長につなげます。

2026年4月1日

東芝エレベータ株式会社

安全統括責任者

桐井竜也